

前立腺がん検診について

前立腺がんの特徴

- ① 男性に特有な臓器である前立腺から発生するがんです。60歳以上で診断されることが多く、高齢化社会の日本では患者さんが増えていて、2022年には男性がんの患者数で第1位、死亡数で第6位になると予想されています。
- 2 早期の前立腺がんではほとんど症状はありません。
- ③ 前立腺がんの早期発見には血液中のPSA(ピー・エス・エー)の測定が有用です。
- ④ 前立腺がんは早期に発見して適切に治療を行えば 5年生存率はほぼ100%です。

前立腺がん検診の方法

- ① 血液中の PSA という物質を測定する血液検査の みですので、かかりつけの医療機関でも受診可能 です。
- ② PSA の値が基準値以上なら泌尿器科専門医を受 診していただきます。
- ③ 泌尿器科専門医施設では前立腺の触診、エコー検査、必要に応じて MRI 検査や前立腺の生検を行います。

前立腺がん検診の流れ

血液検査(PSA検査)



PSA値が基準値以上

精密検査

泌尿器科専門医 前立腺の触診 エコー検査 MRI検査 前立腺生検検査

メッセージ

- ① ヨーロッパの約18万人が参加した研究では前立腺がん検診による約25%の死亡率減少効果が報告されています。
- ② 日本泌尿器科学会では50歳以上の男性に前立腺がん検診を受けることを推奨しています。
- ③ PSAは前立腺がん以外の原因でも上昇することがあります。精密検査に際しては専門医の 説明を十分受けてください。
- ④ 福岡県泌尿器科医会ホームページでは前立腺がん検診と前立腺がんに関する情報提供を 行っています。ぜひアクセスしてみてください。 ■ ★ ** **■

https://www14.myssl.jp/www.fukuoka-uro.net/web/